

オリコンサルグローバルJVと契約

ジャカルタ下水道整備（第1区）コンサル業務

オリエンタルコンサルタンツグローバルを幹事会社とし、建設技研インターナショナル、Multi Karya、Yiduna Jasa、Y



契約調印にはディアナ総局長（右）、亀岡副所長（中央）らが出席した

odya Karyaの計4社で構成する共同企業体は19日、インドネシア国公共事業国民住宅省人間居住総局と「ジャカルタ下水道整備事業（第1区）」のコンサルタント業務の契約に調印した。

ジャカルタ特別州では、急激な人口増加に伴う水質汚染により水環境が年々悪化する一方、同州での下水道普及率は7%と低い水準にとどまっている。今回の事業では、首都ジャカルタの中心部に位置する処理区第6区に下水道網と下水処理場からなる下水道システムを導入。下水処理や衛生アクセスを改善し、首都ジャカルタの衛生環境の向上を図り、地域住民の生活環境の改善に寄与する。

調印式には同人間居住総局のディアナ総局長ら同国関係者とオリコンサルグローバルジャカルタ事務所の亀岡悠平副所長らが出席した。